

問題意識4 マスコミは何をどのように伝えたか？

- ・景観政策の伝え方
- ・2007.2.15 京都新聞による世論調査の結果記事
- ・特例をめぐる議論(高さの特例、地区計画による適用除外)
- ・【表-2】新景観政策実施後の記事

- ・マスコミは新景観政策をどのように伝えたかを振り返るため、審議会が中間答申を行った2006(平成18)年3月以降の新聞記事を整理し、分析する。記事は大きく3つに分類できる。
- ・1つは、行政や審議会が公表した内容をもとに、その概要を伝え、識者や関係者のコメントを加えるというものである。
- ・10回にわたる審議会や中間取りまとめ、最終答申などの機会、また、それらを受けた市政方針、新景観政策素案の発表の際には、各社の取り上げ方に差はあるものの、その内容や論点を要約し、若干のコメントを加えた記事となっている。パブリックコメントでは、最初の説明会の機会をとらえ、白熱した議論の様子を伝えている。この他、都市計画審議会や美観風致審議会など政策決定に關係する審議会の審議状況も伝えている。

【記事4】〈2006.11.25 読売〉



- ・特に、市が新景観政策素案を発表した翌日の11月25日の記事では、内容を伝える記事のほか、「京の空広がるか 高さ規制強化『手遅れの前に』マンション住民『住めなくなる』『あまりに

- 急』波紋呼ぶ』」「京都の街が変わる 点滅照明・屋上広告ダメ 眺望も規制強化」(朝日),「屋上看板 点滅廣告 京都市全域で追放 景觀保護へ全国初 高さ規制も強化」(読売)など、各紙がその内容を大きく取り上げ、この素案発表後の最初の説明会(12/7)の様子を、「『保証を』『なぜ急ぐ』」(朝日),「『財産権の保障を』 参加者に不満や怒り」(毎日),「『規制実施早すぎる』 批判や質問相次ぐ」(読売)などと報じている。
- ・また、1月30日の臨時記者会見で市長が示した最終案については、問題意識6で述べるものや、「京都市、屋上広告を禁止 景觀条例案、市議会に提出へ」(日経),「京都市高さ規制『不適格』建て替え融資 1世帯700万円上限 分譲マンション」(朝日)など、内容を詳細に伝えている。
 - ・2つ目は、京都市会での議論や各会派の姿勢などを伝えるものである。平成18年11月市会と19年2月市会の記事が中心であり、その詳しい内容は問題意識5で見ることとする。

【記事5】〈2006.11.30 京都〉



- 3つ目は、利害関係のある市民や業界団体の行動を伝えるものである。様々な団体等が行う集会や要望が行われた際にはその様子が報じられている。ステークホルダーの主張については問題意識3で詳しく述べたところであり、主なものとして、マンションの建て替え問題を中心に据えた高さ規制反対などの意見、広告規制に対する慎重意見、不動産や建設に対する経済的影響を懸念する意見、速やかな実施を求める意見、拙速な判断を避け周知や議論に十分な時間を確保することを求める意見などに大別できる。中でも、「暮らしやすい京都の住環境を考える会」や府広告美術協同組合、府建設業協会京都支部、府宅地建物取引業協会、全日本不動産協会京都府本部の有志が呼びかけた3月1日の市役所前抗議集会(約300人参加)については、写真入りで大きく報じられた。
- 経済団体では1月23日に行われた京都商工会議所村田会頭の賛意を示す会見が、また大学関係では市内の6私大が3月9日に配慮の要請を行ったことが報じられている。この他、以前に古都税問題で対立した仏教会関係では、2月15日に大徳寺が賛意の激励文を市長に手渡したことも伝えている。

【記事6】(2007.2.17 朝日)



- そして4つ目は、マスコミ各社が独自に集めた情報をもとに記事を構成するもので、この中には論評記事(表-4)も含まれる。
- これらの記事の中で、2007(平成19)年2月15日の京都新聞による世論調査結果の記事は、政策

決定過程で大きな影響を与えたものとして特筆すべきものであった。

この記事は、「京都市新景観政策 規制強化 賛成8割超 本社世論調査 概要『知らない』半数『経済沈滞』反対意見も 市民に説明徹底」という見出で報じられた。詳細記事では、「本社世論調査 保全への意識高く 認識 現状に4割危機感 認知度 市民へ浸透不十分 賛否 唐突、説明不足の声も 市中心部、やや反対多く 跳望 景勝地に愛着 30代は町家・路地」となっている。また、同日の記事では「新景観政策世論調査 賛成多数も波高し? 京都市『勇気に』市議会『驚き』不動産関係者ら『十分な議論必要』とも伝えている。

【記事7】(2007.2.15 京都)



- これについて京極迪宏氏は、2月25日の「私の京都新聞評」(京都)で、「賢明な京都市民が景観保全・再生を真摯に願っている結果だが、数字は予想を大きく超えている。まさに景観破壊が深刻である証だ。」「市はこれを臆することなく、過去の開発活性化一辺倒の姿勢を十分反省した上で、市民とともに新政策を積極的に推し進めていけばよい。」と述べている。
- 景観関係条例や都市計画などの制度が整った4月以降は、「京都の景観条例 課題・取り組み提

言 下京でシンポ 高さ規制や減築など」(4.15 読売),「まちづくりで議論 新景観政策は市民力のたまもの」(4.15 毎日)や「住まいマンション何でも相談 新築の新基準変更どう対応?」(5.27 京都)などの9月の制度実施に向けたまちの様子や、景観デザイン協議会の設置、景観政策アドバイザー制度の創設など市の新規施策を報道している。

新景観政策スタート後は、問題意識7で述べる経済への影響のほか、高さ特例の第1号に関心が移っている。

【記事8】(2008.3.8 朝日)



まず、10月15日に初めて開催された景観審査会の審議について、「高さ緩和特例を審議 優れた意匠対象 審議会初会合」(京都)と伝え、続いて翌年1月17日には「京大新病棟着工遅れ 高さ規制抵触 新景観政策『特例第一号』焦点」(京都)と報じている。

特例制度については、2008(平成20)年3月7日に「高さ制限例外 見直し求める 京都弁護士会意見書」(京都)がある中、同日の景観審議会で京大病院の特例適用が承認され、「京の景観初の高さ『特例』 公益性重視の判断 京大病棟『機能面と両立』『今後もチェックが必要』」(朝日)など各社一斉に第一号を報じている。中には、「景観理念どう継承 京都の高さ規制 市長『特例』容認 施行半年マンションなど認めず 景観

政策 不動産、市外シフトも 進む看板撤去、地元に影響」(日経)などと特例第一号にあわせてスタート後の状況も伝えている。なお、京大病院の景観審査会の承認は、4月23日に答申という形でなされ、それが記事となっている。また、特例許可を受けた京大病院は2010(平成22)年5月に完成し、「京大新病棟が完成 高さ規制京都市特例第1号 ひさし屋根 東山の景観配慮」(京都)と伝えられた。

また、地区計画制度による高さ規制適用除外の第一号は京都会館の建て替えである。高さの特例許可は建築物の計画に対して特例的に許可するものだが、地区計画による適用除外は、地区計画で高さ制限を別途決めた場合は高度地区の高さ制限を適用しないというもので、京都会館の建て替えでは、京都会館の建物だけでなく、岡崎地区の高さ制限を地区計画で変更するという内容だった。

これについて、まず、2011(平成23)年2月18日に「景観と機能 両立が鍵 新・京都会館高さネック 規制は15メートル」(京都)と報じられた。その後5月23日には「京都会館にオペラ誘致 ホール建て替え案有力 再整備計画案、高さ規制緩和を検討」、「高さ規制見直し案、文化機能特化 京都会館、京都市美術館など5施設 京都市民意見募る」(7/22),「高さ規制緩和、6割超が賛同 岡崎活性化、京都市素案 市民意見集計4分の1反対」(9/9),「高さ緩和に懸念相次ぐ 京都会館再整備 専門家委が初会合」(11/5)(いずれも京都)と続く。2012(平成24)年1月20日には都市計画審議会が開催され、翌日の京都新聞には「高さ規制緩和を決定 岡崎地域、京都会館再整備へ」と伝えられた。

京都会館は、京大病院と違い、その建物価値を巡っての議論はあったが、岡崎地区の将来ビジョンに対する議論であり、そのビジョンに対して高さ規制のあり方を再度議論する機会となったのである。

【表-2】新景観政策実施後の記事

年	月	日	新聞社	タイトル	サブタイトル①	サブタイトル②	
2007 (H19)	9	1	◆市民しんぶん(9月1日 新景観政策がスタート)	◆京都市による新聞広告(50年後も100年後も京都が京都であるために 新景観政策 本日スタート)			
	京都	京都	京都市、きょうから 景観規制強化不安も	住民・業者 影響大きく 高さ、デザイン規制強化	市「10年後には効果」		
	京都	京都	新景観政策スタート	看板の受注減 マンション価格下落心配			
	日経	日経	京都市・景観規制スタート 住民や業界戸惑い	周知徹底なお課題			
	京都	京都	新景観政策を実行	混乱 京の新景観政策で拍車	耐震偽装対策で遅れる建築確認	中小の建築業者 悲鳴「死活問題」	
	京都	京都	建て売りのキャンセルも 条件合わぬとローン支障	特別修景地域案を了承	京都市風致審 指定の61地区告示へ		美風審 * 25
	京都	京都	新景観政策「不適格」マンション役員ら 改修など意見交換				
	朝日	京の景観 「価値下落?」「住めぬ恐れ」	「不適格」マンション 住民ら不安次々				
	読売	京都市新景観政策始まる 景観保全時間との間	不適格マンション不安 京都仕様の住宅新登場				
	産経	資産価値どうなる? 京都市新景観政策	「不適格マンション」セミナー 住民から不安の声				
	京都	京都	新景観政策始動 市民の合意形成怠るな				
	12	京都	検証システム構築へ	新景観政策の地価への影響を分析			
	20	京都	京の中心部 基準地価上昇	新景観政策影響どうなる	不動産業者ら様子見 マンション用地下階の	基準地価	
	27	京都	講演・シンポから 景観とまちづくり	個性生かし京のまちなみ創造			* 26
	10	4	京都 7月の府内 建築確認激減	建築基準法改正厳格化? それとも新景観	全国でも突出6割マイナス 受注低迷で倒産増も		
	14	毎日	追跡京都2007 京都市の「新景観政策」1ヵ月半	経済効果には? 「?」検証システム構築 時期的	不動産関係者らが危惧		
	27	京都	建設業者 6割が影響	着工遅れなど 中小企業家同友会調査			
	30	日経	風景をつくる③『街変える』京の100年計画	景観政策書き換へ 設て替え見据え			
	11	1	朝日 京の景観回復成るか 連物高さや屋外廣告物	実験開始2ヵ月 業者ら、不満根強く	他都市も成り行き注目		
	15	京都	9月の建築確認50%減	駆け込み 前月に申請 「新景観」反動か			
	12	14	京都 京都市30%減	11月マンション動向 京都市内は33.3%増			
2008 (H20)	1	17	京都 京大新病棟 着工遅れ	高さ規制抵触 新景観政策「特例第一号」焦点			
	23	京都	京都市景観条例駆け込み着工も	価格上昇で販売低迷 07年マンション動向	近畿2府4県 契約率7割割る		* 27
	2	14	座経 座経 2008京市長選 古都の今を見る 中	新景観政策 現場に混乱 明確な将来像を			
	21	京都	京の住宅着工7年15.2%減 経済クローズアップ	改正建築基準法 市の景観政策 W・パンチ?			* 28
	3	7	京都 高さ制限例外 見直し求める	京都弁護士会意見書			* 29
	朝日	京の景観 高さ規制「特例の許可厳格に」	京都弁護士会 市に意見書 見直しを要望				
	京都	京都市新景観政策 京大病院棟初の特例	審査会 高さ31mを承認				
	日経	高さ規制超す京大病院新棟 景観政策初の特例	京都市審査会が答申				
	読売	京都市 高さ規制特例第1号	審査会承認 京大病院8階建て新病棟				
	8	朝日	京の景観 初の高さ「特例」 公益性重視の判断	京都の高さ規制面と並立	「今後もチェックが必要」		
	日経	景観政策 不動産 市外シフトも	京都の高さ規制 市長「特例」容認	施行半年 マンションなど認めず			
	座経	京都市の新景観政策 京大新病棟 特例1号に	進む看板撤去 地元に影響				
	25	京都	京の公示地価 新景観政策影響か	中京「田の字地区」 伸び大幅鈍化			公示地価
	朝日	府内公示地価 京都市の上昇純化	住宅地 景観政策など影響				
	読売	公示地価 京都市で上昇一段落	新景観政策の2区で目立つ 商業地5.8ポイント減の5.8%				
	4	京都	名物アーチ消える	政策の余波「都をどり」にも			
	12	京都	検討経過の開示要求	京大新病棟に高さ規制特例適用			
	23	京都	京大新病棟の特例了承	京都市景観審査会が答申			
	30	京都	木造住宅の仕様開発	平安建材「審査に時間」をクリア			
	5	12	朝日 「新景観策」半年 変わる京都	和風工夫	費用・注目度両にらみ		
	6	20	京都 屋外広告 これぞ見本に	市が公募 優良作表彰へ 看板や提灯、旗など対象			
	7	1	京都 ブーム陰りはや踊り場	京の路線価鈍化 景気減速、新景観政策も影響…			
	4	京都	路線価 京都中心部「もう下落」	新景観規制じわり影響			
			地価 重い足取り⑤	規制強化 「新景観」収益性に苦心			
(以下、京都新聞記事)							
2008 (H20)	8	18	京都 既存不適格建物の「増改築」議論	京都市審査会 公開で議論			
	9	9	京都 景観ガイドライン作成へ	基準の運用や手続きなど解説			
2009 (H21)	3	30	京都 京の景観に合う建物はこれ	HPに写真で適合例紹介			
	4	6	京都 屋外広告、冊子で紹介	景観配慮デザインの参考に			
	16	京都	太陽光発電の助成拡充	景観規制区域拡大で普及伸び悩み			
	9	15	京都 看板へ助成拡充	上限50万円に			
	11	8	京都 景観適合の建築物写真、HPに載せます	市が募集			
	12	27	京都 京の景観白書発行へ 2011年度目指す	建物の実例、眺望の変化など紹介			
2010 (H22)	1	26	京都 の建設 注意点を一冊に	新景観政策受け 設計監理協がガイド			
	2	1	京都 「美しい京都 原点に」	新景観シンポ デザイン基準を議論			* 30
	16	京都	デザイン基準見直しへ	京都市の新景観政策「視点場」区域を縮	2010年度中にも 低層建築物は強化		
	4	22	京都	デザイン特例 充実を	景観基準 京都市 協議会 柔軟性高め改正案		
	5	13	京都	100年後の京 街並み視覚化	京都市がデジタル模型作成へ	景観規制、活発議論狙う	
	5	14	京都	京大新病棟が完成	高さ規制 京都市特例第1号 ひさし屋根 東山の景観配慮		
	19	京都	京大新病棟 役立てて	完成式 寄付の山内氏出席			
	8	3	京都	新景観政策で修正案 京都市 11月市会で提	「視点場」基準を緩和 低層建築は規制強化		
	12	5	京都	京の景観政策を検証へ	白書活用、市民会議も		
2011 (H23)	2	18	京都 景観と機能 両立が鍵	新・京都会館 高さネット 規制は15ビル			
	5	3	京都 地価「特異傾向なし」	京都市の新景観政策			
	23	京都	京都会館にオペラ誘致	ホール建て替え案有力	2010年度版の白書刊行		
	6	9	京都 岡崎の高さ規制緩和	京都会館など15m超「不適格」施設	再整備計画案、高さ規制緩和を検討		
	24	京都	岡崎の高さ規制緩和	現行より3倍高く	新改築、現状まで容認へ		
	7	22	京都 高さ規制見直し案、文化機能特化	京都会館、京都市美術館など5施設	市、規制緩和へ		
	9	9	京都 高さ規制緩和、6割超が賛同	岡崎活性化、京都市素案	京都市民意見募る		
	15	京都	我がまちの未来の景観	京都市、CG用い開発	市民意見集計4分の1反対		
	22	京都	京の案内版、景観に配慮	色はダークグレー、図記号大きく配置	PC無料で貸し出し		
	11	5	京都 高さ緩和に懸念相次ぐ	京都会館再整備	観光地など800カ所整備へ		
	30	京都	縁あふれる烏丸通に	京商、京都市に要望	専門家委が初会合		
					中央分離帯にケヤキ 丸太町—京都駅間		
2012	1	21	京都 高さ規制緩和を決定	岡崎地域、京都会館再整備へ			都計審

(*25)H19/9/1に「不適格マンション管理組合懇談会」が集会開催

(*26)H19/9/16にひと・まち交流館でシンポジウム開催

(*27)H20/1/22に不動産経済研究所が近畿2府4県のマンション販売動向を発表

(*28)「建設物価調査会」の統計を分析

(*29)H20/3/6に京都弁護士会が意見書送付

(*30)H22/1/31に「市景観デザイン協議会」がシンポジウム開催